

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年4月10日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# エッセンシャル電気回路(第2版)

## 正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1 刷	対応刷数 1 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。

著者略歴  
〇〇 〇〇 (●●●●・●●●●)  
1980年 ××大学大学院修士課程修了  
1980年 ××大学助手  
1990年 ××大学助教授  
2000年 ××大学教授

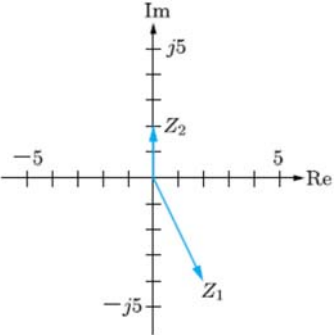
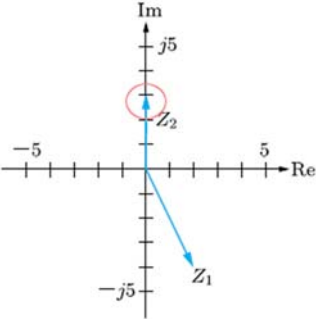
編集担当 ■■■■■ (森北出版)  
編集責任 ◆◆◆◆ (森北出版)  
紙 版 ○○○○  
印 刷 ▲▲印刷  
製 本 ▼▼製本

やさしく学べる△△工学(第2版) © 〇〇 〇〇 2014  
2001年〇月〇日 第1版第1刷発行 【本書の初刷刷数を示す】  
2007年〇月〇日 第1版第〇刷発行  
2010年〇月〇日 第2版第1刷発行  
2014年〇月〇日 第2版第〇刷発行

著 者 〇〇 〇〇  
発行者 森北 博巳  
発行所 森北出版株式会社  
東京都千代田区富士見1-4-11 (〒100-0072)  
電話 03-3295-8441/FAX 03-3294-8709  
http://www.morikita.co.jp  
日本書籍協会・自然科學者協会

再丁乱丁本はお取替えいたしません。  
Printed in Japan/ISBN978-4-627-xxxx-x

日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応 刷数	頁	行数, 図・ 表・式番号	誤	正
1	16	式(1.38)	$V_4 = \frac{R_2 R_4}{R_1 R_2 + R_1 R_3 + R_1 R_4 + R_2 R_3 + R_2 R_4}$	$V_4 = \frac{R_2 R_4 E}{R_1 R_2 + R_1 R_3 + R_1 R_4 + R_2 R_3 + R_2 R_4}$
1	20	2行目	…解放する.	…開放する.
1	48	式 (3.17) 1行目	$i(t) = A_m \sin(\omega t + \phi) = \dots$	$i(t) = I_m \sin(\omega t + \phi) = \dots$
1	49	最下行	③エネルギーを貯える.	③エネルギーを蓄える.
1	68	13~15行目	…, 電流 $I_1$ に対する $v_{21}$ と電流 $I_2$ に対する $v_{12}$ の方向が図 3.30(a) の場合と逆になる. したがって, 式②, ④はそれぞれ $v_{21} = -M \frac{di_1(t)}{dt}$ , $v_{12} = -M \frac{di_2(t)}{dt}$ になる.	…, 電流 $I_1$ に対する $v_{21}(t)$ と電流 $I_2$ に対する $v_{12}(t)$ の方向が図 3.30(a) の場合と逆になる. したがって, 式②, ④はそれぞれ $v_{21}(t) = -M \frac{di_1(t)}{dt}$ , $v_{12}(t) = -M \frac{di_2(t)}{dt}$ になる.
1	108	A.5(3)	$\dots = \cos \theta_1 \cos \theta_2 \pm \sin \theta_1 \sin \theta_2$	$\dots = \cos \theta_1 \cos \theta_2 \mp \sin \theta_1 \sin \theta_2$
1	125	解図 2.2		
1	125	2.10	$Z_1 = 2\sqrt{3} + j2\Omega, \dots$	$Z_1 = 2\sqrt{3} + j2, \dots$

1	126	1~3行目	$\sqrt{16} = 4\Omega, \theta_1 = \tan^{-1}\left(\frac{2}{2\sqrt{3}}\right) = 30^\circ, Z_2 = -2 + j2\Omega,$ $ Z_2  = \sqrt{(-2)^2 + 2^2} = 2\sqrt{2}\Omega, \theta_2 = \tan^{-1}\left(\frac{2}{-2}\right) = -45^\circ,$ $Z_3 = -j3\Omega,  Z_3  = 3\Omega, \theta_3 = -90^\circ$	$\sqrt{16} = 4 \text{ と } \theta_1 = \tan^{-1}\left(\frac{2}{2\sqrt{3}}\right) = 30^\circ \text{ より } Z_1 = 4\angle 30^\circ,$ $Z_2 = -2 + j2,  Z_2  = \sqrt{(-2)^2 + 2^2} = \sqrt{8} = 2\sqrt{2} \text{ と}$ $\theta_2 = \tan^{-1}\left(\frac{2}{-2}\right) = 135^\circ \text{ より } Z_2 = 2\sqrt{2}\angle 135^\circ, Z_3 = -j3,$ $ Z_3  = 3 \text{ と } \theta_3 = -90^\circ \text{ より } Z_3 = 3\angle -90^\circ.$
---	-----	-------	---	---